

第4回「こうとう未来ミーティング」実施結果

テ ー マ:未来世代

開 催 日:令和8年7月29日(水曜日)

会 場:江東区文化センター

参加人数:26名

実施形態:参加者によるグループワーク(意見交換)

そ の 他:ウクライナ武道館高校生徒等 12名見学



■主なご意見・ご提案等

【グループ1】

- ・小学生・中学生の段階からキャリア教育を通じて、様々な職業や将来の選択肢に触れ、夢を育む機会を充実させるべき。
- ・水辺を活用したスポーツやイベントを充実させ、「江東区といえば水辺」というイメージにつながる魅力づくりを進めてはどうか。
- ・子どもたちが大人になっても江東区への愛着や誇りを持ち、将来も住み続けたいと思えるまちを目指してほしい。

【グループ2】

- ・中高生が放課後に過ごしやすい環境整備を進めるとともに、既存の取組について学校を通じた情報発信を強化してほしい。
- ・「有明アリーナ」「TOYOTA ARENA TOKYO」「豊洲 千客万来」などの臨海部の施設を区内全体の魅力として発信し、区民に親しまれる観光・交流拠点として活用してはどうか。

- ・ 城東」「深川」「臨海部」の3地域をつなぎ、回遊性を高めることで、人の流れを生み出し、地域全体の活性化につなげるべき。
- ・ 町会・自治会の高齢化による祭りの担い手不足に対応するため、中高生や大学生など若い世代が参加しやすい仕組みをつくることで、地域の祭りを継承・活性化を図る。

【グループ3】

- ・ 放課後に過ごせる場所や家族で利用できる公園などを充実させ、暮らしやすい環境を整備してほしい。
- ・ 海外研修やボランティア活動など、若者がさまざまな経験を通じて成長し、将来の目標や夢を見つけられる機会を充実させるとよい。
- ・ 検定試験への学習支援や受験しやすい環境を整えとともに、学校間の交流を進め、多様な学びにつながる環境を整備してほしい。

【グループ4】

- ・ 江東区の魅力やイベントについて、インターネットによる情報発信を強化し、区内外に江東区の魅力をより広く伝えてほしい。
- ・ 商店街など地域の特色や暮らしの魅力を発信し、「江東区に住みたい」と思えるまちのイメージを形成すべき。
- ・ 区内の各地域を結ぶ交通網を充実させ、区内の移動や回遊性を高めることで、観光や地域間交流、学校間の交流を促進することで、江東区全体の一体感や魅力の向上につなげてほしい。

【グループ5】

- ・ 子どもが自然や生き物と身近に触れ合える環境を充実させ、自然との共生を学べる機会を創出すべき。
- ・ 区が祭りの支援団体を立ち上げ、学生を募集することで、若い世代が祭りや地域活動に参加できる仕組みをつくってはどうか。
- ・ 資格取得や検定試験への補助制度等を設け、子どもや若者が学びや挑戦に取り組むやすい環境を整備してほしい。